

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和4年3月23日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	前回の改善計画
初期支援対象者については、臨時のカンファレンスを開催し、当面のケア方針の統一を図る。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	2	5	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	7	2	0
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	5	3	0
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	2	5	2	0
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	6	3	0

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・チャットやカンファレンスを活用して情報共有出来ている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との関わりが少なく、情報を得ることが出来ない。 ・訪問のみの利用者との関係を築くことが難しい。 ・職員間の話を利用者の前ですってしまうことがある。配慮が出来ていない。
---------	--

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・(利用者が違うサービスを利用していた場合) 癒庵前に利用していた事業所等の様子が分からない。 ・家族との関わりが送迎時のみ。ゆとりある送迎が出来たらよい。 ・職員の意識の違い。 ・夜勤が多く、日中の業務がほぼ固定されている為、深くかかわることが出来ない。 ・自分が伝えたいことが相手に全く違う解釈で受け止められてしまい、伝えることに消極的になってしまう。
----------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和4年3月23日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
毎月のカンファレンスは、次の議題を盛り込む。①前回会議で決定した支援の実施状況②現状報告③職員間情報共有④支援方針（全利用者）

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	3	2	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	6	2	0
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	6	2	0
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	5	3	0
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	5	3	0

できている点

- ・日々の関わりで得た気づきを職員間で共有する。

できていない点

- ・利用者、介護者にとって本当に必要なサービスかを話し合っていない。
- ・特定の人に掛かり切りになることでその他大勢の利用者様への対応が行き届いていない。その方の「～したい」を満たすための犠牲が大きいのように思える。
- ・チームとしては、強く訴える人に振り回される傾向にある。
- ・発言することに引っ込み思案になってしまう。
- ・通所において常に要望に添い実現できない時もある。

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

- ・その日の通所だけの利用しか考えていなく長期的な目標のためにやっけていることがない。
- ・利用者の意見、要望を反映出来ていないことがある。
- ・人員不足（困難ケースに対応するための人員、遅い時間に対応する人員）
- ・訪問時間や送迎時間の工夫が足りない。
- ・事柄により均等にすることが難しい。偏りのないようフォローする事が必須だが、上手く行うことが出来

ない。職員間の連携が必要。

- ・時間に追われ自身に余裕がなくなり、行き届いた支援が出来ない。

3. 日常生活の支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

OJT や事業所研修を通じた介護技術、相談援助技術の向上を行う。(OJT、随時・事業所研修、各1回以上) 情報共有について、即時共有が必要な場面については、ケアマネ部屋にあるホワイトボードなどを活用する。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	5	0	1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	2	4	1
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	5	1	0
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	5	2	0
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	4	1	0
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	7	0	0

できている点

・得た気づきをチャットワークなどで情報共有している。

できていない点

・以前の暮らしが10個以上分からない。

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

- ・毎日のミーティングが出来ていない若しくは簡素的なものである。
- ・本人や家族が味わう困難に寄り添うための支援内容の見直しが出来ていない。
- ・利用者情報で読み取ることが出来ていない。

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和4年3月23日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	会議、研修、地域資源を一覧化したものを回覧するなどし、地域の資源を職員間で共有する。地域資源の活用について、ケアカンファレンス内で行う職員間の状況共有の際、意見を求める。
---------	---

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	3	3	1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	6	2	0
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	6	2	0
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	6	2	0
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	5	2	1

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に近所の方へ一緒に挨拶をするようにしている。 ・なじみの店での買い物や昔の生活習慣に合わせた外出などをおこなっている。 ・カンファレンスなどを通じて共有できている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの地域に何があるか把握できていない。
---------	---

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集不足。 ・業務や訪問を均等に入れてはどうか。それぞれの視点で見えてくるものがある。 ・利用者への入れ替わりが多く、情報を把握しきれっていない。
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和4年3月23日

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	会議、研修、地域資源を一覧化したものを回覧するなどし、地域の資源を職員間で共有する。地域資源の活用について、ケアカンファレンス内で行う職員間の状況共有の際、意見を求める。
---------	---

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	4	3	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	2	6	0
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	6	1	0
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1	7	0	0
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	6	0	0

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・チャットワーク導入により共有しやすくなった。 ・ニーズに応じて対応出来ている。 ・カンファレンスなどを通じて出来ている。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者なじみの資源などを把握できていない。 ・意見が分かれたときは、自分の意見を言わずにやめてしまったり、自分の意見を伝えるのを空気を読んでためらってしまう。
---------	---

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	<ul style="list-style-type: none"> ・資源の把握についての話し合いがなされていない。 ・通所の回数を増やすことや長時間の通所のみならず違った支援内容を検討したい。本人の生活の場は自宅であり、家族に対してもその理解を促した方が良いケースもあると思う。 ・それぞれの暮らしや他者との関わり等自宅でどのように過ごしているか把握していない。 ・自分の考えていることが良いことであっても、自分に自信がなく発言出来ないことが多い。
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和4年3月23日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	コロナによる影響は、すぐに解消されるものではない。コロナ禍においても行うことが出来る仕組みを検討し、実践する。
---------	---

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	1	3	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	2	2	4
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	1	5
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	1	5
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	0	2	5

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアが開始された。 ・ケアマネ中心に外部との連携を図っている。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・仕組みづくりの話し合いが少ない印象を受ける。 ・地域の子どもたちが訪れる機会がない。
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍 ・視野を広げようとする意欲がないため。 ・見学など出来る機会があればよい。
-------------------------	---

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和4年3月23日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	コロナによる影響は、すぐに解消されるものではない。コロナ禍において、地域拠点として、地域とどのように協働するか、検討し、実践する。
---------	---

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	3	4	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	2	3	3	0
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	1	0
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	3	2	3
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	4	0	4

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・チャットワークや会議などで話し合いが出来ている。 ・HPで情報発信を行っている。 ・苦情等については、速やかに対応出来ている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流が出来ていない。 ・意見交換が出来ていない。
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和4年3月23日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
オンラインによる研修会の開催予定を職員に都度周知し、参加を促す。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？	0	4	3	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	4	1	0
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	2	0
③ 地域連絡会に参加していますか	0	2	4	2
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	4	4	0

できている点
・オンライン研修は、口腔ケア研修を行ったのみであった。
・職場外研修に参加出来た。

できていない点
・職場外研修への参加機会が少なかった。

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）
・職場外研修の情報提供が少ない。

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和4年3月23日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
 個人情報保護、プライバシー保護の研修会を実施する。個人情報保護、プライバシー保護がなされているか、定期的に確認する仕組みを作る。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	4	0	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	身体拘束をしていない	4	4	0	0
②	虐待は行われていない	4	4	0	0
③	プライバシーが守られている	2	5	1	0
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	6	0	1
⑤	適正な個人情報の管理ができています	2	5	1	0

できている点

- ・パーテーションやカーテンなどを活用して保護している。
- ・スピーチロックにならないように説明の上、対応を行っている。
- ・トイレ付き添い時には必ず説明している。

できていない点

- ・書類が他者の目の届くところに置かれていることがある。
- ・スピーチロックしてしまう場面がある。「ちょっと待って」など。
- ・個室ドア、カーテンが本人の了解なく開けっ放しにしている。
- ・他者に聞こえる声で本人に排泄確認などをする。食事量や水分量など大きな声で確認する。

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

- ・利用者と職員間の慣れ。
- ・相手に伝えようと大きな声になってしまう。
- ・職員間で「今のかかわりはどうなのかな？」と投げかけることが出来ていない。
- ・リスクばかりを優先し、プライバシーを後回しにしてしまう。